



一般社団法人 東員町文化協会 広報



第102号

令和7年9月発行



春の芸能祭より

特別寄稿

ジイジイは一日にして成らず



近藤 幸 (南大社)

今年の五月、私ジイジイは87歳後期高齢者も半ばが過ぎた。でもまだ保育園で現役だ。ジイジイかくれんぼしよ、ジイジイサ克蘭ボリズムと一緒にダンスしよ、曾孫の様な可愛い手で、ジイジイの手をとって遊んでくれる。毎日こんな可愛い子達に囲まれて生活できるなんて、ジイジイはとっても幸せだ。

でも87年もの長い間、平和な日ばかりではない。一番心に焼き付いているのは昭和20年、私は6歳、桑名は7月13日、17日と2回米軍B29の猛爆撃があった。桑名の空はまっ赤になり空高く炎が舞い上がった。B29の大群に向かって、多度山から放たれる高射砲の弾はボカボカとはじくだけでなかなか命中しなかった。でも一機に命中して火の玉となって、まっ赤な火の中に消えていった。木造の古い粗末な大社橋の上で大人達はバンザイと叫んでいた。桑名は焼け野原となり、後片付けにかり出された親父が、『毎日、毎日死体を焼いても、焼いても焼き切れなかった』、くやしさをこめてポロポロ涙を流していた顔が今も消えることはない。

シヨパンは若くしてポーランドの国を失ってしまった。祖国の独立を願ってパリで作曲を続けた。

私もシヨパンの曲を聴いて好きなスケッチにとび廻っている。やっぱりジイジイの幸せは一人では出来ない。世の中が平和であってこそ真の文化の花が咲くものだと思う。

日本が誇る源氏物語は平和の落ち着いた世の作品だ。戦争の中から真の文化は生まれないし、花も咲かない。

略歴

白日会入選2回

フランス・ル・サロン

フランス国際絵画展

モナコ国際展等出品

現在鈴鹿の山、信州八ヶ岳のスケッチを楽しむ。

87歳で県展再度入選、来年度米寿に向けて絵画活動を更に楽しみたい。

文協まつり

東員町総合文化センター特設会場

第32回春の文協まつりを終えて

今回お寄せ頂きましたアンケートの一部を紹介いたします。
 (1) 会場が開放的で廻りやすかった。(2) 作品レベルが高く素敵でした。(3) 目の保養になりました。(4) 会場案内図の場所が分かりにくい。(5) 2階の会場暖房が効きすぎです。等々。
 さて、私達は△咲かせよう！東員町から文化の花を▽このスローガンを以前より掲げご意見ご提言を改善し展示に取り組んで来ました。ご協力いただきました皆様ありがとうございます。

展示プロジェクトリーダー
 吉田 幸子

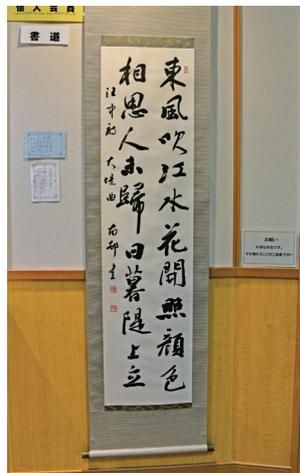
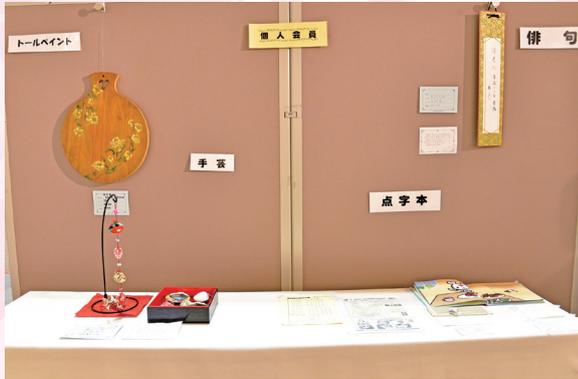
特別寄稿	1
第32回春の文協まつり(展示)	2
第32回芸能祭	4
令和7年度通常総会報告	5
続々・歴史よもやま話	6
活動のころ	7
令和7年度賛助会員	10
文芸作品	11
第58回東員町文化祭予告	12
編集後記	12



第32回 春の

令和7年3月5日(水)～9日(日)於

個人展示



公民館講座卒業作品



第32回春の芸能祭を終えて

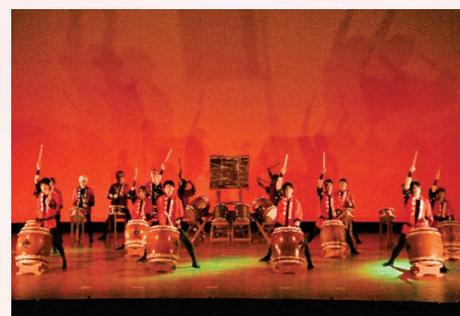
第32回 春の芸能祭

2025.3.16(日)
於:ひばりホール

11団体による出演者が第1部から第3部に分かれて、途中に2回の休憩をはさみその間に舞台を整え、うまく回転できたと思います。芸能祭も回数が増えベテランが多く司会者が次の団体を紹介しても少し遅れることがありましたが、それだけ余裕があったのでしょう。皆様のご協力で会場のお客様も満席に近いと感じました。

また、33回に向けて若い人たちに入って頂けるよう頑張っ
て行きましょう。

芸能祭実行委員長 岩田 末治



2025(令和7)年度東員町文化協会通常総会報告

日時：令和7年5月10日(土) 午前9時35分～10時40分

場所：東員町総合文化センター第1・2講習室

議決権のある会員総数 367名 総会員の議決権の数 367個
出席会員数(委任状による者321名を含む)360名

この議決権の総数 360個

(上記の委任状の内訳 葉書による議決権行使 75名、電子による議決権行使 246名)定款第20条に基づいて、前回から電子による議決権行使を取り入れております。

以下の議案が本協会定款第19条に基づいて可決承認されました。

- 第1号議案 令和6年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和6年度収支決算報告承認の件
- 第3号議案 令和7年度事業計画(案)承認の件
- 第4号議案 令和7年度収支予算(案)承認の件
- 第5号議案 会長専決事項委任承認の件



来賓紹介 (順不同・敬称略)

東員町町長	水谷 俊郎
東員町教育委員会教育長	日置 幸嗣
東員町議会議長	南部 豊
東員町議会副議長	川瀬 孝代
三重県議会議員	石垣 智矢
東員町議会議員	島田 正彦
東員町議会議員	三林 浩
東員町議会議員	山崎まゆみ
東員町議会議員	伊藤 治雄
東員町議会議員	大崎 昭一
東員町議会議員	大谷 勝治
東員町議会議員	山田由紀子



令和7年度役員名簿

役職名	氏名
会長	大貫 正博
副会長	川松由喜子
専務理事	平野 義人
常務理事	中村 厚子
常務理事	水原 敏郎
常務理事	吉田 幸子
理事	大塚 芳子
理事	加藤八重子
理事	川島 絹枝
理事	佐藤 和寿
理事	鷺見三重子
理事	藤田 廣子
理事	水谷 智子
理事	木村真由美
理事	服部せつ子
理事	松野 宏
理事	井上 尚子
理事	伊澤 修一
監事	赤木 昭一
監事	木村 英明

令和7年度東員町文化協会事業計画

事業名	開催予定時期(令和7年4月～令和8年3月)
1)総会	令和7年5月10日(土)
2)東員町公民館講座 (町委託・主管事業)	令和7年5月～令和8年2月
3)東員町文化祭 (町委託・主管事業)	令和7年10月25日(土)～11月2日(日)
①展示	前期 10月25日(土)～10月29日(水) 後期 10月30日(木)～11月2日(日)
②大茶会	11月2日(日)
③囲碁大会	9月21日(日)
4)春の文協まつり	
①展示	通期 令和8年3月4日(水)～3月8日(日)
②芸能祭	3月15日(日)
③大茶会	3月8日(日)
④囲碁大会	3月20日(金・祝)
5)理事研修会	令和7年6月～10月ごろ
6)広報誌ひばり発行(年2回)	令和7年9月と令和8年2月

続々・歴史よもやま話

其の八

猪名部神社
第二五世宮司

石垣光磨

「地獄へようこそ」

いきなりびっくり仰天の表題に驚かれたことと思いますが、今、三重県総合博物館で企画展「地獄へようこそ」が開催されており、ここでは猪名部神社の「閻魔堂」がこの企画展の一角を担っています。是非とも県総合博物館に足を運んでいただければと思います。

この企画展は、

第一章 地獄ってどんなところ

第二章 変わりゆく地獄

第三章 閻魔様登場

第四章 救いの地藏菩薩

第五章 あこがれの極楽浄土

五つの場面に分かれ展示されています。この中で猪名部神社の「閻魔堂」は第三章「閻魔様登場」に展示され、奈良県奈良市・東大寺「閻魔王坐像」(重要文化財)と共に登場します。この東大寺の閻魔様は本当に恐ろしい。正面から直視できないほどで、ひざまずいて見つめると、全て見透かされているようで、思わず「ごめんなさい!」と叫んでしまうほどです。さすが重要文化財です。

東大寺といえば、大仏建立の棟梁(大工)として活躍された「猪名部百世」がいます。猪名部神社と東大寺の繋がりを考えた時、今回の企画展での出会いに不思議なご縁が感じられてなりません。



閻魔堂というと一般的には閻魔さん一身体、あるいは二身体をお祀りされるらしいのですが、猪名部神社閻魔堂は「十王」すべて揃っておられます。

初七日の「秦広王」、二七日の「初江王」、

三七日の「宋帝王」、四七日「五冠王」、五七日が「閻

魔王」、六七日「変成王」、七七日の

「泰山王」そして百か日の「平等王」、一周

忌の「都市王」、三回忌の「五道転輪王」をあわせて、「十王仏」が猪名部神社「閻魔堂」にまつられています。地獄において、亡者の裁判を役割分担で行う10尊すべてがそろっているのです。

また、江戸時代に入ると十三仏信仰になります。これまでの十王に、七回忌の「蓮華王」、十三回忌の「祇園王」、そして三十三回忌の「法界王」の3番が加わり、「十三王」として祀られるのです。猪名部神社の「閻魔堂」にはこの三仏はありませんので、それが「江戸時代以前の閻魔堂ではないか?」といわれる所以でもあります。しかし、説としては、江戸時代の忍藩への領地替の頃、猪名部神社一の鳥居再建時・文化10年(1813)年頃が有力です。

一般的に閻魔大王といえば目を覆うばかりの恐ろしい怒った表情で、眉をつり上げ、口を大きく開けた姿を思い起こしますが、猪名部神社の閻魔大王は、笑顔でもやさしい表情です。少し拍子抜けされるかもしれませんが、仏教の伝来以来日本にもたらされた世界観を体感して下さいと思います。

期日 令和7年7月26日(土)

9月23日(火・祝)

場所 三重県総合博物館3階 企画展示室

(津市一身田上津部田三〇六〇)

活動のごろ

東員短歌会

詠草投稿

2024年12月～毎月1回

中日新聞社

歌会は、毎月第二木曜日 9時から11時半まで山田宅です。

各会員が2首持ち寄り開催して、毎回中日新聞芸芸欄の投稿短歌も選択します。

短歌に親しもう 土曜の会

通例歌会

1/11, 2/1, 3/29, 4/12, 5/10, 6/7, 7/5

於 笹尾コミュニティーセンター

3/29のみ会員水野宅（枝垂れ桜の下で）

私たち、通例の歌会を大切にしております。自分の「思い」を三十一文字（みそひともじ）にするには、言葉の技術をみがねばなりません。歌会は、自分の歌を歌評してもらう場であり、他の人の歌を真剣に歌評する場であり、お互いの短歌を高め合う場です。



春の文協まつり大茶会

茶道裏千家（菅野 宗敦）

3月9日(日)10時～15時

於 東員町総合文化センター(和室)

本来なら三寒四温を感じながらの季節ですのに全く予測の立たない時候の中、当日はお天気に恵まれ桜の下での野点のイメージで一服のお茶を楽しんで頂きました。

ご来場のみな様・関係者の方々のご協力のお陰で無事終えました事に感謝申し上げます。 菅野宗敦



箏曲麗明社「廣翔会」

第21回新春六華苑祭

1月19日(日)13時～

於 六華苑 和館一の間

今年も恒例の六華苑祭に参加いたしました。和館の落ち着いた雰囲気の中で演奏ができ嬉しかったです。曲目は、「黒田節・21」「さくらさくら」の2曲を箏・十七絃の五重奏で演奏しました。皆さん頑張って演奏でき良かったです。



楽絵筆

「遊彩展」

3月20日(木)～3月23日(日)

於 ギャラリーマリア

北勢マリア教室のメンバー7名で開催した。日頃描き留めた47点を展示。126名の方々に見ていただきました。来年も継続して開催を考えています。



活動のごろ

東員囲碁同好会

第28回春季東員町囲碁大会
 3月20日(木・祝) 午前9時30分～午後5時
 於 東員町総合文化センター2階

参加者 111 名
 実力に合わせてS級(六段以上) 26名、A級(四段～五段) 25名、B級(二段～三段) 34名、C級(級位～初段) 26名の出席があり、スイス方式で4回戦で戦ってもらった。
 優勝、準優勝、3位さらにA賞、B賞、C賞を作りました。また優先席も作りました。



成績結果

クラス別	順位	氏名	市町名
Sクラス (六段以上)	優勝	松下 哲夫	四日市市
	準優勝	平林 啓吾	羽島市
	三位	杉野 彰	鈴鹿市
Aクラス (五～四段)	優勝	林 清文	鈴鹿市
	準優勝	小川 由華	桑名市
	三位	水谷 晃幸	四日市市
Bクラス (三～二段)	優勝	荒川 剛治	桑名市
	準優勝	谷野 豊	桑名市
	三位	古田 睦美	桑名市
Cクラス (初段, 級位者)	優勝	石川 安宏	東員町
	準優勝	中村 正一	鈴鹿市
	三位	平林 昌宏	羽島市

個人会員 伊藤誠さん

伊勢型紙彫型画 伊藤誠作品展
 5月2日(金)～8日(木)
 於 川スミギャラリー本店
 喜寿記念として伊勢型紙(渋紙)彫型画による

錐彫りの風景画をはじめ小紋柄の行灯、刀彫りの浮世絵作品、その他鯉の滝登り等約25点を展示
 数多くの方々に見ていただきました。



笹尾民踊クラブ&なでしこ虎の会

介護施設・慰問
 5月14日(水)

於 パークレジデンス・デイサービス施設

柏手に手拍子に真剣な眼差しに、扇を持つ手も震える大きな緊張感に包まれあたたかい踊りの輪が生まれました。「また、お会いしましょうね」と声かけに明日への元気をいただき、踊り続けていて“良かった”と笑う今日に幸せを感じました。

岡田絵画グループ彩の会

第4回作品展

5月16日(金)～5月22日(木)

於 川スミメガネ本店 ギャラリー

講師の岡田先生含め14名が水彩画中心に大小34点出品しました。
 最大作品はF100号



員弁東部吟詩会

長深長和会との体験レッスン

5月23日(金) 午前9時より

於 長深公民館

シニアの集いとの体験レッスン
 吟詠入りの荒城の月、及び詩吟を体験していただいた。



活動のご紹介

陶芸第一クラブ

県展への応募

5月24日(土)～6月1日(日)
於 三重県総合文化センター

会員海川直樹さんが、第75回三重県展工芸部門に初めて応募し、みごと『入選』致しました。

“ケニアの地溝帯”とした題名は地球のパワーが感じられ、人目をひく作品に仕上げられています。十数年ぶりの東員町の移動展にも展示され、陶芸を志す者にとって勇気づけられることでした。



海川さんの作品



東員囲碁同好会の安田興光さんの彫刻「躍る」

個人会員の
近藤 幸さん洋画



個人会員 藤田典人さん

ピアノコンサート

6月1日(日)
於 桑名市法盛寺

当日は、障がいを抱える方々やお子さま、ご高齢の方々を含め、多世代にわたる皆様と音楽を共有することができ、大変意義深いひとときとなりました。また、私の補聴支援システムを活用したピアノ演奏で「音は聞こえにくくても、心では十分感じられる」というメッセージをお届けできたことに感謝いたします。



YYフラ&ウクレレグループ

いなべ市山郷重度障がい者生活支援センター「あじさいの家」まつり

6月1日(日)
於 あじさいの家

毎年イベントのオープニングでウクレレとフラを披露させてもらっています。今年も30名を超えるメンバーが参加し、久しぶりに施設の方々とお会いしたり、バザーで買物をしたりと楽しい時間を過ごさせていただきました。



清 和 会

'25 八千代書道展

6月28日(土)～29日(日)
於 くわなメディアライヴ

84名の出品者による八千代書道展は、2日間で400名の来場者にお越しいただき大盛況のうちに終了いたしました。



バトンメイツフェニックス

第20回三重県バトントワーリング大会
7月12日(土) 於 四日市市総合体育館

バトンメイツフェニックスからは、17名の選手が出場しました。たくさんの方に観にきていただき、わくわくドキドキしながらも、精一杯演技することができました。また次のイベントや大会に向けて頑張ってお練習をしていますので、応援よろしくをお願いします！



東員絵画クラブ

常設展 (中国料理 竜宮城) 年2回入れ替え
令和7年6月7日(土)～令和7年12月6日(土)

中国料理 竜宮城 (北勢町麻生田)
東員絵画クラブ会員作品10展示

菊水流詩舞東員クラブ・民謡寿会

笹尾睦会誕生会
7月19日(土)

於 笹尾コミュニティーセンター

笹尾睦会は年3回の誕生会で、参加者は90人前後です。老人会等は30人前後の参加者です。演目内容は、全国の民謡以外にハーモニカ演奏で童謡、唱歌を唄ったりします。時には詩舞・歌謡舞踊もいれて参加者に楽しんで頂こうと企画しています。

笹尾吟詩会

関心流全国大会、全国吟詠中部大会
上記の大会は両方とも7月21日(日・祝)
於 大阪泉佐野市エブノ泉の森ホール(全国大会)
於 刈谷市総合文化センター(中部大会)

関心流全国大会は吉田征芳(吉田東四郎さん)
中部大会は森嶋輝洲(森嶋輝男さん)
全国大会の吉田さん



令和7年度 賛助会員

(令和7年7月31日現在)

ご支援ありがとうございます

法人賛助会員 (地区別50音順)

穴太

伊藤土建(株)
医療法人大仲会 大仲さつき病院
(株)巧建社
医療法人 康誠会 東員病院

大木

岩田歯科医院
豊通ヴィーテクス(株)

笹尾東

(株)リード・ガイロピカ

城山

(有)中部キカイサービス
モリワキ薬局

瀬古泉

(有)廣嶋製作所

筑紫

(有)サトー工業

鳥取

桑名三重信用金庫 員弁支店
みやざわ歯科医院

南大社

一色建設(株)
(有)中山モータース

山田

(株)ADEKA 三重工場
カフェレスト(株) ラフィーネ
大起産業(株)
(株)みつわポンプ製作所

六把野新田

美容室 APPEAR
伊藤商事(有)
宅老所 紫苑
みどり歯科医院

その他 (三重県)

(一社)いなべ市観光協会
(株)カキトー
共栄堂印刷(株)
(株)山水園
三重県舞台管理事業協同組合
三重交通(株)桑名営業所
屋根と住まいの工房
茶道具 遊芽屋
(株)レイステージ桑名

その他 (愛知県)

堀田新五郎商店

個人賛助会員 (50音順)

赤木 昭一	大谷 勝治	島田 正彦	日置 幸嗣	山崎まゆみ
石垣 智矢	岡野 譲治	田中 正徳	平野 義人	山田 昌信
石垣 浩紀	片松 雅弘	種村 均	三浦 信一	渡辺 良男
伊藤 治雄	加藤 八重子	中山 万千代	三林 浩	
伊藤 真実子	川瀬 隆一	南部 まり子	三宅 徹也	
大井 弘久	川松 由喜子	南部 豊	水谷 公孝	

東員短歌会

詠草六首

○鮎釣りや今朝見し農夫戻りくる岸边の合歓も葉を閉ぢはじむ

山川ちあき

○手のひらにオブジェとなれる流木の多肉植物いろどり添える

山田由紀子

○大泣きの卒園児おり笑う母にも涙あり吾も貰い泣く

中村 秀明

○若き日に皆で登りし御在所岳仰ぎ見ながらスケッチ帖へ

出口 幸男

○鼓・箏和楽合奏に酔いしれて緑したたる路を帰りき

山田百合子

○大和絵の春の巻めく山ざくら多度の山山霞みてゐたり

太田 彰子

短歌に親しもう土曜の会 短歌六首

○降る雨よ濺を流して川となれ 橋の袂に佇つ夕まぐれ

鈴木 秋代

【今朝は大雪、外出はままなりません。】
○足止めの雪は幸い 途中なる推理小説 きょう読みとかん

武本美千代

○陽を求め水栽培の豆苗が傾きながら日ごと伸びゆく

川合 孝子

○子ら帰り鍋のなごりのただよえる部屋に遺影の夫の笑まえる

水野 洋子

【亡夫はなぜかキンセンカの花が好きでした。】
○キンセンカ黄のあたたかみ懐かしく今たまらなくあなたに会いたい

小森 逸子

○小松菜の上の動かぬ天道虫 アメリカを中国をロシアも知らず

中村トミコ

しゃくやく俳句会

早苗田へ引けり伊吹の伏流水

国枝 隆生

自註 いつも散歩している田んぼ道に伊吹山からの伏流水を引き込んで井戸がある。涸れることなく年中噴き出している。ここに東員町のうまい米の原点を見たような印象を受けた。

三川の風にこぼるる合歓の花

国枝 洋子

自註 合歓の花を見たくて木曾三川公園へ行った。満開を過ぎた合歓は風が吹くたびに虹のような花房をこぼすのを見て、夢のような刻を過ごすことが出来た。

抽斗に金色バッチ夜学の灯

水谷 仁士

自註 私は夜間大学に四年間通学していました。抽斗に一度も付けたことのない金色バッチを見つけ、様々な様子が思い出されます。

纏ひつく浅葱斑と下山せり

萩野 恵子

自註 伊吹山の下山道で、水色の斑模様の美しい蝶が前後を飛びながらしばらくの間ついてきた。気流に乗って南方へ移動する渡り蝶である。偶然の出会いに感謝し、長い旅路の無事を祈った。

第58回

東員町文化祭

期間 令和7年10月25日(土)～11月2日(日)

東員町総合文化センター

※本年度は、文化祭期間中の休館日はありません。

町民の皆さんや公民館講座受講生、(一社)東員町文化協会会員などの作品展示と様々な文化活動の発表を行います。また学校作品展として小学生・中学生の作品も展示されます。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

■主催 東員町・東員町教育委員会

■主管 一般社団法人 東員町文化協会

■お問い合わせ (一社)東員町文化協会 ☎76-7711

オープニング式典

10月25日(土)

時間 13:00～

場所 東員町総合文化センター 玄関前

*式典終了後、バトンメイツフェニックスによる演技

学校作品展

期間 10月25日(土)～11月2日(日)

時間 9:00～17:00

場所 東員町総合文化センター 特設展示場

作品展

期間 10月25日(土)～11月2日(日)

前期 10月25日(土)～10月29日(水) 5日間

後期 10月30日(木)～11月2日(日) 4日間

時間 9:00～17:00

(各期とも初日は13:00～最終日は16:00まで)

場所 東員町総合文化センター 特設展示場

展示内容

- 一般応募と文化協会会員作品
絵画・陶芸・短歌・俳句・書道・生花・
服飾・手芸・工芸・写真・その他
- 公民館講座卒業作品
(展示内容は作品応募状況により変更になる場合があります)

大茶会(抹茶)

文化協会
自主事業

日時 11月2日(日)10:00～15:00

場所 東員町総合文化センター
1F第2研修室(和室)

参加費 茶券 お一人様 500円(お菓子付き)
(前売券は文化協会事務局で販売)当日券あり

囲碁大会

文化協会
自主事業

日時 9月21日(日)10:00～
(受付9:00～)

場所 東員町総合文化センター内

参加費 一般:2,000円
文化協会会員:1,000円
高校生以下:1,000円
(昼食付、当日会場でお支払いください)

問い合わせ先 伊藤 ☎090-7615-5115

(広報委員)

編集担当 川松 由喜子 木村 真由美
平野 義人

ホームページ担当 照井 亮平

発行 一般社団法人 東員町文化協会
三重県員弁郡東員町山田1700
東員町総合文化センター内
TEL 0594-76-7711
FAX 0594-76-2888
E-mail info@toin-ca.org
https://www.toin-ca.org



編集後記

ちょっぴり遅れて居りましたデジタル化ですが、ラインによる「総会の議決権行使」を取り入れ、皆さんのご支援ご協力のもと今年度もスタート致しました。

3月の春の文協まつり 各紙面より作品展での感動、感激がよみがえって参ります。また芸能祭でのワクワク感により体がリズムを取っております。

今後も是非講座も覗いていただき新しいチャレンジも含め会員の皆様方のご協力とご理解宜しくお願い致します。

木村真由美